

準中型教習車用
タブレット型教習モニター



取扱説明書



1. 本書について	1-1
2. 必ず守って頂きたい事項	2-1
3. タブレット型教習モニターの概要	
(1) 各部の名称	3-1
(2) タブレット型教習モニターの概要	3-2
4. 画面表示の説明と操作方法	
(1) タブレットの起動	4-1
(2) タブレットの画面表示	4-3
(3) タブレットの終了	4-4

1. 本書について

- ご使用に際しては、当取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はタブレット型教習モニターについて正しい取扱い方法の説明をしています。
- 取扱い説明書は車の中に保管してください。

■ 本書表示の説明

 警告	取扱いを誤った場合、生命の危険や重大な障害につながる事項です。
■ 注意 ■	製品を使用する上で不都合を防止するため特に守っていただきたい事項です。
 アドバイス	製品をより理解して頂くための情報です。

2. 必ず守って頂きたい事項

 警告

運転者にタブレットの操作を行わせないで下さい。



■ 注意 ■

使用後必ずタブレット付属の USB AC アダプターで充電をして下さい。



3. タブレット型教習モニターの概要

(1) 各部の名称



02-018



02-019



02-020

(2) タブレット型教習モニターの特長

従来の教官用計器類は複数別々に装着されており、車両状態の確認が煩雑になっていましたが、これらをタブレット上に集約表示することによって視認性を向上しました。



タブレット表示画面

4. 画面表示の説明と操作方法

(1) タブレットの起動

- ① タブレットの電源ボタンを押しタブレットを起動します。



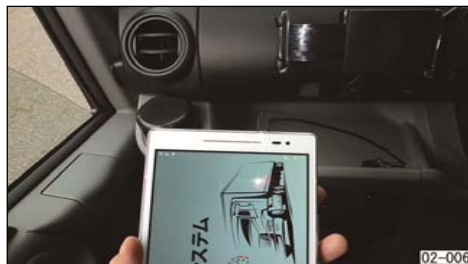
- ② アプリの起動を確認します。

👍 アドバイス

アプリ起動前にUSBケーブルを接続するとアプリが起動しません。



- ③ 車両側のUSBケーブルをタブレットのUSBポートに接続します。



- ④ 画面上にメーター類が表示される事を確認します。



- ⑤ タブレットをタブレットホルダーに設置します。



(2) タブレットの画面表示

車両の操作・走行状況をタブレット上に表示します。



	表示内容	備考
①	ブレーキ作動	ブレーキペダルを踏むと表示
②	パーキングブレーキ作動	パーキングブレーキを作動させると表示
③	クラッチ作動	クラッチペダルを踏むと表示
④	リバースレンジ	リバースギヤにシフトすると表示
⑤	運転席シートベルト未装着	
⑥	ドア開	
⑦	ターンシグナル及びハザード点灯	
⑧	スピードメーター	
⑨	タコメーター	

(3) タブレットの終了

- ① タブレットをタブレットホルダから取外し、USBケーブルを取外して、電源ボタンを押し、タブレットを終了します。

👉 **アドバイス**

終了はどの画面から行っても問題ありません。再度起動するとアプリの起動から開始します。

- ② タブレットの使用を終えたら必ずUSB AC アダプターにて充電をして下さい。



お問い合わせ・ご相談は、下記へお願いいたします。

新 明 工 業 株 式 会 社

自動車事業本部

〒471-0874 愛知県豊田市前田町3丁目20番地

TEL: (0565) 34-0701